

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2015年度 Vol.4

今後の環境学習講座のご案内

大人 緑のカーテンを作しましょう

ゴーヤや朝顔などで緑のカーテン作りをします。鉢と土に種を蒔くところまでを行い、育てるコツを学びます。

(対象：中学生以上)

- 開催日/4月17日(日)
- 募集/3月21日から
- 講師/丸山均氏(しながわ区民公園管理事務所長)



親子 森と動物のふしぎ〜間伐材の積木でゲームをしよう

森の樹木の役割を学び、各々がノコギリで間伐材を切ってみます。毎年大好評の低学年対象の講座です。

(対象：3年生以下の小学生と保護者)

- 開催日/5月15日(日)
- 募集/4月11日から
- 講師/佐々木重孝氏
(株式会社樹楽製作所代表取締役社長)



小学生 南極を知る、体験する

元南極観測隊員を招き、“ブリザードの風速”を体感したり、南極の氷に閉じ込められた2万年前の“弾け出る大気の音”を聞いたり…本物を体験できる講座です。

(対象：小学生)

*3年生以下は保護者同伴)

- 開催日/6月5日(日)
- 募集/5月1日から
- 講師/元南極観測隊員
(株式会社ミサワホーム総合研究所)

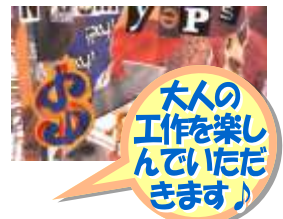
プロフェッサー：
国立極地研究所



大人 気楽なアート鑑賞とエコ:コラージュBOX作り

エコの視点でアート作品を鑑賞した後、雑誌の切抜きなどで、箱または立体の作品を作ってみましょう。(対象：中学生以上)

- 開催日/6月12日(日)
- 募集/5月11日から
- 講師/大野有紀子氏(エコアート作家)



大人の
作業を楽し
んでいただ
きます!

小学生 地球にやさしいエコエンジンを作ろう

温度差による気体の膨張、収縮で作動するエンジンです。空き缶を利用して作ります。*エコエンジン→

(対象：小学生)

*3年生以下は保護者同伴)

- 開催日/6月19日(日)
- 募集/5月21日から
- 講師/新井俊雄氏
(コンセプトプラス株式会社代表取締役)



大人 家庭で実践できる草木染

玉ねぎ、ブドウの皮などの染色液を使って、草木染を体験します。(対象：中学生以上)

- 開催日/7月3日(日)
- 募集/6月1日から
- 講師/田村健治氏
(首都大学東京 東京都立産業技術専門学校准教授)



親子 風鈴とうちわ作り

「涼」を感じる昔ながらの知恵…楽しく作りましょう。(対象：小学生と保護者)

- 開催日/7月10日(日)
- 募集/6月11日から
- 講師/深澤秀治氏(一般社団法人環境教育振興協会理事)



* 講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページにて募集開始日から掲載します。ご応募お待ちしております。

早くなっている桜の開花

(気象キャスターネットワーク気象予報士 水越祐一氏)

今年もそろそろ桜の開花の便りが各地から届く季節ですね。

ニュースで「桜の開花が発表されました」と聞く時、いったいどこの桜が咲いたことを言っているのでしょうか？ニュースの「桜の開花」は、気象台の発表のことを言う場合が多いです。気象台の桜の開花の観測は、ある一本の木を標本木に決めて行い、標本木の花が5～6輪以上開いた日が「開花日」になります。標本木が咲かないと他の木の花が咲いても気象台の開花は発表されません。標本木は、桜の名所にある場合と気象台の構内に植えられている場合があります。東京の標本木は靖国神社に、大阪は大阪城公園、名古屋は気象台構内にあります。

さて気になるのは、いつ桜が見頃になるのかですね。桜の開花予想は色々な気象会社が発表していますので見比べてみるとおもしろいかもしれません。気象キャスターネットワークの開花予想もホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

(<http://www.weathercaster.jp/web/sakura/>)

気象会社によって予想の手法は若干違いますが、基本的に考えられている開花のメカニズムは同じです。桜の花芽は、夏頃にはできあがり、休眠に入ります。花芽は冬の寒さに一定期間さらされると休眠から目覚めます。これを休眠打破といいます。その後花芽は、暖くなるにつれて生長し、開花しま

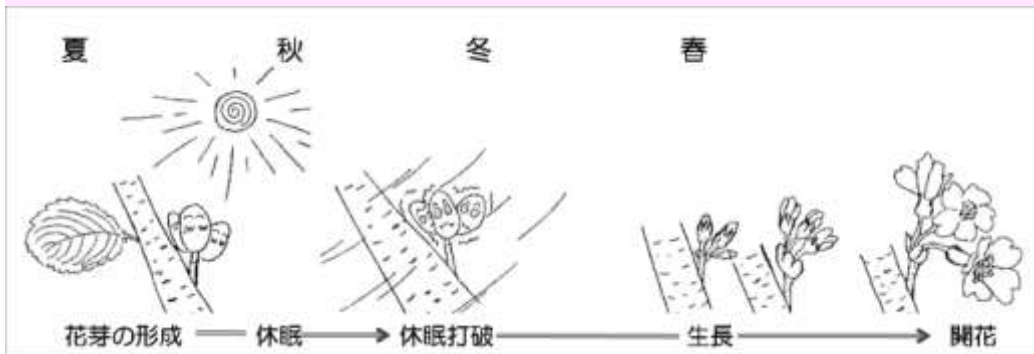
す。開花予想には、冬の寒さと春の暖かさの両方を考える必要があるのです。冬が寒かった年は休眠打破が順調に進むため開花が早まる傾向があります。一方で暖冬の年には花芽の目覚めが遅れるため開花が遅くなります。今年はこの例かもしれません。このような年は九州南部や四国など暖かい地方の開花が特に遅くなり、関東地方のほうが先に咲くこともあります。

近年、桜の開花の時期に変化が出始めています。東京の桜の開花は過去50年で約5日早くなりました。以前は入学式の頃に満開になることが多かったのが、最近ではその頃にはすっかり葉桜になってしまっていることも多いです。気候の温暖化が桜にも影響しているのです。気候変動が進むことで、桜の開花の時期がずれるだけでは

なく、桜が咲かなくなるといった影響が起こりうることも専門家により指摘されています。桜は古くから人々の生活に潤いを与え、多くの文学に取り上げられるなど、日本人の文化や生活に深く根付いてきました。桜のある暮らしを守るためにも、地球温暖化を防ぐ努力を心がけたいですね。



本紙は3月15日発行ですので、桜が散った後にこの記事をお読みいただいているかもしれません。(編集者)



品川区環境課のキャラクター **エコラ** です。

Q：名前の由来は？

A：“エコ”と恐竜らしい名前を組み合わせつけてみました。

Q：なぜ恐竜のデザインなの？

A：過去に地球環境の影響で絶滅した恐竜のデザインにすることで、人間も同じ目に合わないようしようというメッセージを込めています。



Q：いろいろなエコラがいるのですか？

A：エコラの色は基本は黄色系ですが、ピンクの女の子や小さな子どももいます。環境課のイベントで見かけたら、可愛がってくださいね。



お天気教室

主催：NPO法人エコタウンしながわ

★保育園で虹のお話

品川区立荏原西保育園で「にじとひかりのふしぎなおはなし」がありました。

当日はインフルエンザのためお休みの園児が多く、出席者は7人でしたが、みんな真剣にお話を聞いてくれました。虹が見えるのは、いつ、どんな時でしょう？ みんな元気に手を挙げて答えていました。



★小学校で気象科学実験

品川区立山中小学校「山中おやこエコクラブ」で、お天気講座「天気のおふしぎと気象実験」が開催されました。

アルコールランプ、ビーカー、ピペットなど、いろいろな理科実験器具を使い、ビーカーの中で積乱雲を作ったり、雨を降らせたりしました。どのようにして雲ができるかなどを学び、理科実験を楽しみました。最後に実験で見たこと、聞いたこと、感じたことを書き、発表しました。



マンションのきれいな「ごみ出し」

本紙の愛読者から、あるマンションにおけるきれいな「ごみ出し」やペットボトルのキャップ回収について投稿がありましたので、お話を伺いました。

そのマンションは「プライム東大井」（品川区東大井）で、管理員の杉浦富美夫さんを訪ねました。

杉浦さんはマンション管理会社（株）エードの管理部に所属し、平成22年7月からこの仕事をしていらっしゃいます。杉浦さんが着任した当時の状況は、ごみ集積場内はポリバケツを移動するとゴキブリの大群が移動し、集積場内もごみ特有の臭いがしていました。ごみはエントランス前の公道に出していますが、ごみの臭いとカラスが散乱したごみで通行人に迷惑をかけていました。杉浦さんは以前の経験から、ごみの袋を二重にすることによって臭いをなくしました。今ではゴキブリは一匹もいなくなり、カラスによるごみ散乱もなくなったそうです。

ペットボトルのキャップはこの5年半で16万個を小中学校に届け、400本のワクチンを寄贈したことになります。居住者の神久（しんく）様には、5年半にわたり学校への寄贈にご協力いただき、心より感謝しているとお話でした。



なお、近くのマンションの清掃員や管理組合の理事の方が「プライム東大井」の清掃状況の見学に来ておられるそうです。

みんなで地域清掃活動

都営東品川第三アパート自治会では、年3回アパート前の道路500mの清掃活動を行っています。同アパートには約170世帯がお住まいで、その中の約30世帯が清掃活動に参加していらっしゃいます。



この活動を始めたきっかけは自然に沸き上がった声でした。

「楽しみながら体を使おう」「多少腕が不自由でも、もう一方の腕があるではなか、リハビリ感覚でやろう」

「はじめての地域貢献活動だ」「ボランティア活動しよう」「でも、活動頻度はあまり多くない方がよい」「少しずつ回数を増やしていけばよい」など、多くの意見が出ました。

たばこのポイ捨てはまだありますので、これも拾います。道路沿いの草むしりをする人もいます。会話を楽しみながらの清掃活動は、充実したひと時になっているとのことでした。



平成27年度はこんな講座を開催しました

環境情報活動センターでは、「環境」をテーマとした楽しい講座を開催しています。みなさまのご参加をお待ちしています。

一般		小学生	
開催月	テーマ	開催月	テーマ
4	緑のカーテンを作りましょう	5	間伐材を使って楽しい工作をしよう
5	【園芸講座】春の寄せ植え	5	JALそらエコ教室
6	アートで素敵なエコバッグ作り	6	LEDとふしぎなシートで 光の実験と工作をしよう
7	風鈴とうちわ作り	7	【体験型環境学習講座】 容器文化ミュージアム
7	リサイクルが進む容器包装	7	生きもの博士になろう①②③
9	大人のおもしろ気象学	7	気象予報士から学ぶ気象と環境①②③
9	さき布から「ぞうり」を作ろう	8	バナナのDNA抽出実験で 生きものの保護について学ぼう
10	都会の鳥～観察と発見の楽しみ	8	太陽エネルギーでお湯を作ろう
11	マレーシア・ボルネオの世界自然遺産 キナバルパークと周辺の大自然	10	光マジックライトでおもしろ実験をしよう
11	異常気象と人類の選択	10	宇宙船地球号の秘密と星座早見盤作り
12	米袋!?で 楽しいウォールポケット作り	11	試作！工作！アニメマシン
12	【園芸講座】お正月の寄せ植え	11	どんぐりカレンダーを作ろう
1	江戸落語に出てくる環境嘸	11	エコ素材で作る香り豊かな入浴剤 「バスボム」
2	古布で作る手作りふくさ	2	お天気のおふしぎと雪の結晶作り実験
		3	風力発電機を作ろう
		3	いっしょに学ぼう！生物多様性①②③ (*)

講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ
http://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/でご覧いただけます。

●お天気のおふしぎと雪の結晶作り実験

(小学生/2月21日)

ペットボトル、つけもの器、缶コーヒー、マシュマロなどを使った楽しい気象実験と、雪の結晶がどのようにしてできるかを学び、結晶作りに挑戦しました。



●古布で作る手作りふくさ (一般/2月28日)

古い着物を再利用して、手作りのふくさを作りました。裁縫の苦手な方でも、ひと針ひと針ゆっくり作ることができました。



(*) 3月12日現在予定

しながわECOだより 2015年度Vol.4

発行：品川区都市環境部環境課
編集：特定非営利活動法人
エコタウンしながわ
発行日：平成28年3月15日
住所：〒140-8715
品川区広町2-1-36
品川区環境情報活動センター内
TEL/FAX：03-5742-6533
E-mail：center@shinagawa-eco.jp
HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。